

株式会社 イオク
代表取締役社長 井奥英明様

平成19年10月25日
鱈ヶ崎の住環境を守る会
会長 土村 千寿子

質問とお願い

拝啓 貴社ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

御社から10月23日着で『「返書」に対する回答書』を頂きました。ところが、内容に疑問が多くありますので、ぜひご回答頂きたくお願い申し上げます。

1、個人文書への回答を会宛にいただいていることについて

御社の10月23日着の文書には「10月8日付けの質問書と10月12日付けの「返書」に回答させて頂きました」とありますが、10月8日付けの文書は会から御社の代表者に質問させて頂いたものです。しかし、10月12日付けの文書は個人的な思いを正直に御社に出したものでしょう。それをごちゃまぜにして、会宛の文書でご回答いただくのは如何なものでしょうか。個人文書については、個人宛に提出するのが筋ではありませんか。個人に謝罪して頂き、新たな回答書を会宛にお送り頂くようお願い致します。

2、会からの質問に対してまったく回答頂けない点について

当会から10月8日付けでお送りした文書には、質問事項が5項目ありますが、今回の御社からの回答書には、当会からの質問に回答していると思われるものがまったくありません。ぜひ、ご回答頂きたくお願い致します。

3、建築計画のお知らせ看板について

御社は、建築看板のお知らせを出す前に、住民と話し合いを進めると約束していました。しかし、今回、この約束は反故にするという宣言ですか。それとも、看板を出す前に話し合いを進めるというのは、嘘だったのですか。これは、話

し合いを進める上で、重要なことですので、明確にご回答くださるようお願い致します。

当会では、話し合いでの解決を望んでいます。しかし、話し合いは、お互いが対等の立場で十分に話し合う姿勢を持たなければ成り立ちません。市役所に虚偽の経緯説明をするようでは、まじめに住民への説明義務を果たそうとしているとは誰も感じないでしょう。ぜひ、企業としての社会的責任を自覚して、住民と真摯に向き合って頂くようお願い致します。